

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和5年度分 】

施設名	斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房B棟）	施設所管課	観光課
指定管理者	株式会社 M I しまね	指定管理期間	令和4年04月01日 から 令和6年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 施設の維持管理や周辺の環境美化など適正に実施しているほか、地元産の原材料の活用に努めている。
	【改善すべき点】 現在、製造日が、月に数回しかないため、原材料の量の確保を図り、製造量の拡大を図っていただきたい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 地元産の原材料を仕入れることで、地域の地域経済へ貢献している。
	【改善すべき点】 販売してもらえるお店等、卸先の確保。

2. 施設利用について

総括	施設の性質上、利用者という概念は合わないが、地域の農産物を加工して販売することによって多くの消費者が特産品を認識できるという側面からみると、施設の有効活用という点で一定の評価ができる。施設の稼働率が年に数回と低いことについては、製造品目の性格上、あるいは取引先との関係上、やむを得ないと考えられる。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

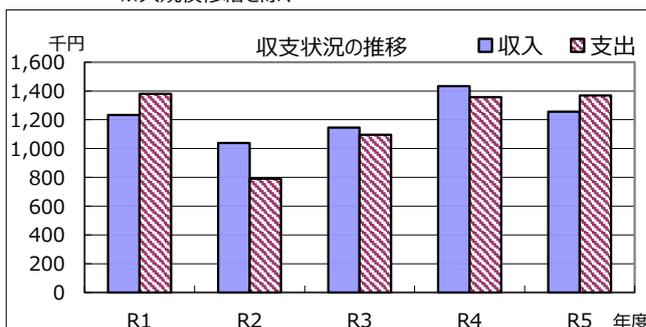
項目		R1	R2	R3	R4	R5
施設の収入	収入	1,234	1,039	1,145	1,433	1,257
	うち指定管理料	0	0	0	0	0
	うち利用料	0	0	0	0	0
	その他	1,234	1,039	1,145	1,433	1,257
施設の支出	支出	1,381	791	1,096	1,358	1,368
	差引	△ 147	248	49	75	△ 111

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

項目		R1	R2	R3	R4	R5
市の収入	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	2	2	2	2	3
市の支出	うち修繕費	0	0	0	0	0

※大規模修繕を除く



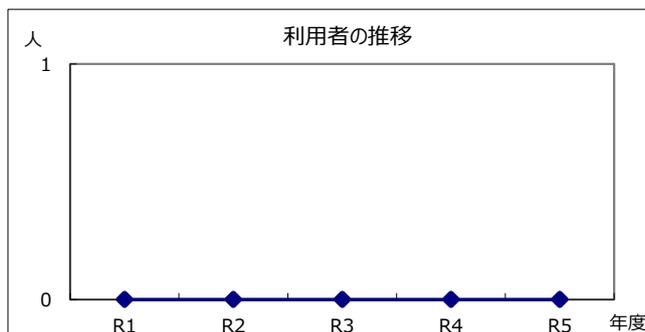
収入増・コスト削減に関する取組

製造においては、可能な限り在庫を持たないよう計画的な製造及び受注生産をし、施設の無駄な稼働を抑えている。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用者	R1	R2	R3	R4	R5
	—	—	—	—	—



利用者の増に向けた取組・利用の動向

一般利用を行っていない。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

一般利用を行っていない（食品製造施設）ため、利用者アンケートは実施していない。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見
0 件	①非常に良い	件 _____ %
	②良い	件 _____ %
	③ふつう	件 _____ %
	④悪い	件 _____ %
	⑤非常に悪い	件 _____ %

(4) 住民サービス向上の取組・事例

商品についての感想を聞き、意見を積極的に商品に反映している。

3. 自主事業について

総括	施設の性質上、自主事業による運営が主体となっており、施設の設置目的を踏まえた事業が実施されている。製造・販売においては、平成27年以降、大口取引先であった全国規模の会員制宅配サービス業者との取引が中断し、製造本数は減少している。
実況	製造品目：ブルーベリージャム、イチゴジャム、プルーンジャム 出展・PR：ひかわ美人の湯が出店PRする際に販売、(株)MIしまねが管理するスポーツ施設において行われるイベントにおける景品提供等 主な販売先：ひかわ美人の湯売店等

4. 施設の維持管理・安全対策について

食品を取り扱う上で、施設内の衛生管理が重要であるため、日常清掃及び定期清掃を徹底して行っている。また、施設外についても定期的に草刈り・剪定などを実施し、環境美化に努めている。

5. 職員（従業員等）の待遇・研修について

管理運営に伴う従業員の知識及び技術レベルアップを目的として業務研修会を実施している。